

## 演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302  
必修 2単位

### 1. 授業の概要(ねらい)

インドを中心に経済発展論を学びます。「アジア型」経済発展の特徴を理解したうえで、インド・中国の経済発展の比較研究を行います。

後期では、様々な経済理論の応用として、インドの可能性とリスクに関して、政治面を含めた多様な切り口から総合的に分析します。インドを起点として日本の様々なテーマについて、各自分析・発表を行います。それをまとめたレポートの提出も必要です。

### 2. 授業の到達目標

データの正確な読み込み方、分析するうえでの基本的な考え方を身につけ、自分なりの「インド像」を持てるようにします。社会に出て即戦力となるよう分析、パワポによる発表、レポート作成等で一定水準以上の力をつけることが目標です。

### 3. 成績評価の方法および基準

出席状況、ゼミでの積極的な貢献(データ・情報の入手、発言)、努力と工夫が見られるプレゼンテーション(グループ毎に実施)およびレポートを総合評価します。

### 4. 教科書・参考文献

教科書

各自のレポート作成のテーマに沿って指示する

### 5. 準備学修の内容

インドの歴史や文化などに興味を持って臨んで欲しい。秋学期は、テーマごとにグループに分かれて、グループ研究を行います。かなりクリエイティブかつ深い分析を期待しています。

### 6. その他履修上の注意事項

将来、皆さんが仕事などでインドに関係する可能性は小さくありません。ゼミでは、切り口がユニークな珍説も歓迎しますので、全員で活発なディスカッションを期待しています。

### 7. 授業内容

|        |                      |     |
|--------|----------------------|-----|
| 【第1回】  | 前期の総括                |     |
| 【第2回】  | インドの歴史と文化ー日本との関係     |     |
| 【第3回】  | 経済改革(1991年)の内容と意義    |     |
| 【第4回】  | 経済改革以降の経済政策と成長       |     |
| 【第5回】  | モディ新政権の課題ー可能性とリスク(1) |     |
| 【第6回】  | モディ新政権の課題ー可能性とリスク(2) |     |
| 【第7回】  | モディ新政権の課題ー可能性とリスク(3) |     |
| 【第8回】  | モディ新政権の課題ー可能性とリスク(4) |     |
| 【第9回】  | 国内主要産業の分析            | (1) |
| 【第10回】 | 国内主要産業の分析            | (2) |
| 【第11回】 | 国内主要産業の分析            | (3) |
| 【第12回】 | レポートの発表とディスカッション     | (1) |
| 【第13回】 | レポートの発表とディスカッション     | (2) |
| 【第14回】 | レポートの発表とディスカッション     | (3) |
| 【第15回】 | まとめ                  |     |